

北海道の病院事情を網羅し、好評の2017年版。
病気別の手術数、北海道のがん医療
病院 MAP、家庭で手軽に病院食レシ
ピなど知りたい情報が分かりやすく
掲載。
うつ病やお口の健康など知っておき
たい治療法など特集も。

小学生から大人まで19チームが参加

恒例の西区民雪合戦大会が今年も熱戦続きで盛り上がる



相手陣地の旗を狙う子ども達

当日は雪が強く降るあいにくの天候でしたが、選手達は家族からの大きな声援を受けながらはつらつとプレー。試合は2コートで行われ、選手達は雪玉を投げて相手の動きを牽制したり、壁に身を隠したりしながら相手陣地の旗を目指していました。

中には開始早々に敵陣に駆け込んで見事に旗を奪い取り、周囲を驚かせるチームもありました。低学年の部は順位をつけませんでした。小学生高学年では予選リーグ決勝トーナメントを勝ち進んだ「宮の沢オリオンズA」、一般では「みやちです」チームが優勝しました。

第17回西区民雪合戦大会が2月26日、農試公園で多目的広場で開かれ、170人が参加し、小学生低学年・同高学年・一般の部に分かれて試合を行いました。相手陣地の旗を取るか、終了時の残り人数で勝敗を決めます。

札幌西区少年消防クラブ

合同修了式で17人巣立つ

札幌西区少年消防クラブ合同修了式



八軒のクラブ員と関係者

札幌西区少年消防クラブの合同修了式が3月4日、はつさむ地区センターで開かれ、関係者約140人が参加しました。少年消防クラブは訓練・研修など防火に関する活動や、ボランティアに取り組んでいる団体です。西区には5クラブあり、今年度は計17人が卒業しました。



式では修了証書授与、西区防火委員会からの記念品贈呈などが行われました。竹中さんは「皆さんに教わってきたことを、今度は伝えていきます。中学校生活を楽しくください」と先輩達に感謝の言葉を送っていました。式が終了後は写真撮影が行われ、八軒少年消防クラブもクラブ員8人と関係者が記念の1枚を撮りました。

八軒さつき町内会女性部

ゴミ箱カバー作り楽しむ

八軒さつき町内会の女性部が2月23日、荷造りのヒモを使ったゴミ箱カバー作りを行いました。

同会女性部では毎年1回、屋内に集まるイベントを開いています。以前は別な内容で開いていましたが、好評だったために4年前からはこのゴミ箱カバー作りを楽しんでいます。



和気あいあいと作りしました

講師は女性部副部長の中矢裕子さん。参加者は荷造り用のヒモを編み込んだり接着剤で付けたりしながら、

素敵なゴミ箱カバーを完成させていました。

女性部長の根布博子さんは「お喋りしながら手を動かして楽しんでます」と話していました。

4月1日にレンガの館でライブ

「リクオレエ」が4月1日(日)、レンガの館ホール(八軒1西1-2-5)で開かれます。開場午後5時半、開演午後6時です。

地域の情報をお寄せください

道新八軒販売所ミニコミ紙「まちコミュ310」(毎月第4週水曜発行)では、読者の皆さまからの投稿や情報提供を「まちコミュ310」係まで。

求む！情報！！

法律

アドバイス

民法には、遺言者は、いつでも、遺言の方式に従って、その遺言の全部または一部を撤回し、先作成した遺言の撤回することができる。と作成日などによりその遺言を特定して行うことにより、撤回することができます。

遺言を取り消す場合の方法などについて

方法などについて

公証八郎作成同年第100号による遺言公正証書による遺言の全を取り消し、改めて以下のとおり遺言する。などあります。

以前に記載のとおりなりませんが、遺言の種類は問いません。遺言は遺言者の死亡には問いません。遺言は遺言者の死亡に、新たな遺言を作成するに、その効力が生じ、撤回できるというものは平成29年3月22日公証人

中川輝之

司法書士事務所
電話 622-5017



家賃の不払いなどでお困りの大家さん
簡裁の訴訟などにより建物からの立退き要求のお手伝いを致します。
まずはご相談ください。

相談無料

簡裁訴訟代理認定 司法書士 中川輝之
西区八軒4条東1丁目2-30 クリーンリバー号隣 103号室
電話 011-622-5017

道新スポーツ

北海道日本ハムファイターズ・コンサドーレ札幌情報満載!!
月々購読料 3,040円

ご購入のお申込みは最寄の道新販売所まで

道新販売所のスタッフが見守ります！

道新あんしんサポート

ポストに新聞がたまっている状態を、お客様の緊急連絡先にご報告するサービスです。



登録無料

近いけれど、なかなか会えなくて心配...
そんな方々を、道新販売所のスタッフがしっかりと見守ります！

郵便物は毎日届くとは限りませんが、新聞は毎日ご家庭のポストにお届けしています。私たちは、この新聞配達業務を活かして、そのご家庭の見守りをサポートさせていただきます。

あくまで、道新を購読されている方を見守る無料コールサービスであり、救命を意味するものではありません

札幌市との「見守り事業」にも協力しています

このステッカーが目印です！

